

新山協ニュース

会長 藤井 信
新潟県山岳協会
長岡市学校町3-11-7
TEL 0258-32-4835

事務局 杉本 敏
長岡市大積町2-乙735甲
TEL 0258-47-0368

編集者 遠藤家之進正和
上越市本城5-4-102
TEL 0255-26-9986

冬山講習会に参加して

新潟県山岳協会

北村 猛

県山協平成9年度最後の行事「冬山講習会」は、昨年に引続き「雪崩対策」をテーマに、去る2月28日(土)3月1日(日)、30名を超える参加者のもと、未だ未だ雪深い、新発田市赤谷地区祖倉山とその周辺を会場に開催された。

当日の講習会場「赤谷農村婦人の家」には、理事会の居残り組を始め各地から駆け付けた参加者がつぎつぎに集合、定刻を前に大半のメンバーが勢揃いする。

18時、藤井協会長の挨拶で開会、続いて行われた講習会の講師は阿部指導技術委員長が担当された。阿部講師は冒頭、昨年一昨年と2回にわたる、中山氏(労山・中央登山学校)をお迎えしての講習会開催であったが、今年は自分で行う事にした。冬山での雪崩は発生を予知して未然に防止する事と、雪崩事故時には何よりも迅速な救助が不可欠なことから、雪崩遭難救助の「三種の神器」と言われる



平田講師から熱心に
イグラーの構築説明を受ける

ビーコン、ゾンデ棒、スコップは冬山の必需品であり、その取扱いや操作法に習熟していなければならないと前置きした上、本題に移る。

・ゾンデの使用法について。

(新製品ライトゾンデの紹介とその取扱説明)

・ビーコンの使用法と取扱上の諸注意事項。

・ハンドテストによる弱層テスト法について。

・その他、雪崩に関する体験談を交えての意見交換等。

限られた時間ではあったが、用具を使つての講習はみんなの関心を高め、翌日の実技講習に備えて大変有意義な事前講習となった。このあと参加者全員の簡単な自己紹介があり、やがて迎えた懇親会は、用意して頂いたトン汁に持込みの地酒で盛り上がり、心ゆくまでの懇親の宴に夜も更け、最後は五十嵐名誉会長の一本じめで閉会した。

翌朝6時起床、前日の晴天と打って変わって外は小雨、慌ただしく簡単な朝食を済ませ、夫々雨具をつけての出発となる。

実技講習は、登山口から程近い釜ヶ沢林道脇の広場で

行われた。参加者30余名の集結を見計り、阿部講師から先ず講習会の注意事項とビーコンの取扱い説明があり、早速二班に別れて雪崩による埋没者を想定した深索実習に入る。

慣れない機器とピッピツという受信音に右往左往しながらも、昨年末の剣岳での事故が身近であっただけに真剣な実習が続く。漸く埋没者の発する発信音の間に辿り着いても、最後のピンポイントが決められず時間のみが過ぎて行く、「早くしないと助からないぞ」と大声が飛ぶ。受信レンジをしぼり発信音の二メートル以内に入ったら、受信機を雪面に近づけて深索し、更に一番強い反応があった地点を中心に十文字形に深索、クロスした中心に埋没者が居るからと、アドバイスがあり無事救出となる。

思ったほどうまくゆかず、もどかしいのか二度三度と回復実習が続く。特筆すべきは、若い会員たちが真剣にそして積極的に取組む姿が目を見事だった。

続いて埋没体験と、ゾンデ棒による深索実習が行われた。シートに包まれて身体の下部

続いている埋没体験と、ゾンデ棒による深索実習が行われた。シートに包まれて身体の下部

2/3を埋めてもらうが、30cm位の雪を覆っただけで身動き出来ない可悲鳴が上がる。安全確認をしながらゾンデ棒による人体感触を確かめ合う。時間の経過と共に雨も止み、受講者の数も当日参加を含め40名を超えた様だ、受講者の熱気が伝わって来て講師達にも気が入る。

雪崩対策を一通り終え、最後の講習として平田講師自らの手によるイグルー作りが披露された。すっかりエスキモーになりきって、運び込まれたブロックを、整形しながらつぎつぎに積み重ねる講師の手捌きたるや実に鮮やか、時間の関係で小さいものであったが、2、3名のスタッフがブロックの切り出しに協力し、みるみるうちに仕上げる。イグルーはスノーホールが出来ない様な積雪量の少ない平らな場所に作るには便利である。

側から出入口を切り一先ず構築は完了。あとは目立つ隙間に雪をつめ、スユップで内外装を仕上げで完成となる。

① ブロックは縦に切り出し、その仮の状態で縦に使う。

② 輪積みでなくて渦巻状に連続して積み重ねる。

③ ブロックを積み重ねる時は、いきなり二段目切りから、勇気を出して思い切り内側に傾斜させて積み重ねる。輪積みにすると崩れてしまい、この傾斜はとる事が出来ない。

一見簡単そうであるが、天井に近くなるにつれて、崩れない様に積むのが結構難しいのである。

10時、予定の講習会を終了、登山口15時集合を目前に、全員スキー又はカンジキで俎倉山へ出発する。単調な林道を辿ること30分、右に大きく迂回する地点手前から、この先長い林道を見送り、いつもの短絡ルートに取付いた。暫くは雑木林を縫いながらの登り

が続くが、ラッセルもなく順調に歩行もはかどる。微かに春の兆しの漂う中、更にスキーを進めることしばし、徐々に前方が開け、再び林道に飛び出した。雨は止んでいるが、目指す俎倉山は霧の中、この辺りから、先を急ぐ頂上組、時間に余裕をみての途中組、夫々グループ毎での行動となる。(この先、峠から上部はグループ行動につき省略)

13時30分、各グループ峠目指して下山を開始、最後は林道滑走を楽しみながら、一気に登山口に戻る。

全員の集結を待ち、最後に阿部講師、今成副会長の閉会の挨拶で15時30分解散した。

2日間を通して学ぶ事多き講習会だった。今回実施した初期初動探索訓練では、何はともあれ迅速確実な行動が要求される。ここで習得した知識、実技体験が、この場だけで終わらぬ様、普段から機会を作り、練習を重ねる努力が何よりも大事なことであると思う。

尚、本文中実技講習(ピーコン、埋没体験、ゾンデ)の実地状況に関しては、小生講習の場を離れていたため、代

わって井出理事長から執筆頂きました。

平成10年度評議員会開催される

桜も満開となり、街路樹も芽ぶきはじめた4月11日、新潟市万代市民会館において平成10年度の評議員会が開催された。

・第三号議案 役員追加選出

高知国体から少年の部にクライミング導入が決定され、日山協でもジュニア委員の設置指導があり、委員長として堀昌明氏に就任を願い、また自然保護委員長として永年活躍された桑原悌治氏を参与に推せんされ、両氏の就任が承認された。

・第四号議案 平成10年度事業計画(案)

各委員長から説明があるが指導員育成のための検定会の充実化等行事が承認された。

・第五号議案 平成10年度収支予算(案)

事業内容に沿って、予算の厳しい折受益者負担を原則で対応せざるを得ないが討議の結果承認された。

次いで昨年末の剣岳で遭難事故に際して遭難等協力について燕山岳会より謝辞があった。

・平成10年度の各専門委員会行事は次ページに掲載。
(遠藤記)

支決算

各委員長から事業に伴っての収支内容についての説明があり、監査報告があった後承認された。

・第一号議案 平成9年度事業報告

各専門委員会委員長から詳細な実施内容の説明があった。

・第二号議案 平成9年度収支決算

平成10年度専門委員会事業実施計画

専門委員会	実施期日	事業名・会議名	会場	参加数	担当者	備考
国体	10. 4. 5	日山協国体委員総会	東京	1	森庄一	
総務	10. 4.11	理事会	新潟市万代市民会館 307・308号室		理事長	10時～
総務	10. 4.11	評議員会	新潟市万代市民会館		総務委員会	13時～
国体	10. 4.25-26	第53回国体県予選会	糸魚川市		国体委員会	
総務	10. 4.26	理事会(国体選手選考他)	糸魚川市		理事長	
遭難対策	10. 4～7	遭難防止啓蒙活動(パンフ配布)	山開きの地元山岳会に依頼		遭難対策委員会	
国体	10. 5. 9	第53回神奈川国体リハーサル	神奈川県秦野市		国体委員会	
自然保護	10. 5.16-17	第26回自然保護研修会	栃尾市道院ヒュッテ		自然保護委員会	
クライミング	10. 5.23-24	スポーツクライミング全国研修会	神奈川県秦野市		クライミング委員会	
クライミング	10. 5.24	クライミングコンペ	糸魚川		クライミング委員会	
総務	10. 5.24	日山協総会	東京	1	藤井信	
国体	10. 5.30-31	北信越5県国体会議	糸魚川市		国体委員会	
国体	10. 5～7	北信越国体合宿	糸魚川市		国体委員会	
指導技術	10. 6.6-7	日山協指導員総会	東京	1	阿部信一	
海外登山	10. 6.13-14	日山協国際部総会・海外遭対研究会	愛知		海外登山委員会	
婦人	10. 6.14	婦人部親睦登山	名立町・不動山		婦人委員会	
指導技術	10. 6.20	指導員検定会	新発田市・杉滝岩		指導技術委員会	岩登り技術
指導技術	10. 6.20-21	登山技術講習会・岩登り	新発田市・杉滝岩		指導技術委員会	
遭難対策	10.	日山協遭難対策研究会議委員総会	広島県		遭難対策委員会	
海外登山	10. 6	海外登山研究会	長岡市風谷山		片桐一夫	
国体	10. 6～10	神奈川国体合宿	神奈川県		国体委員会	成年男女・少年男女
クライミング	10. 7	クライミング講習会	柿崎		クライミング委員会	
中高年	10. 7. 4-5	第9回中高年登山教室	群馬県至仏山	132	中高年登山委員会	公募104名役員28名
遭難対策	10. 7. 5	テーピング講習会	柿崎		遭難対策委員会	
遭難対策	10. 7. 9-10	文部省全国遭難対策協議会	奈良市		遭難対策委員会	
総務	10. 7.10-12	第37回全日本登山体育大会	北海道大雪山系北東部		総務委員会	
国体	10. 7.24-26	第19回北信越国体	糸魚川市		国体委員会	
総務	10. 7.25	第45回弥彦山松明登山祭	弥彦村弥彦山		総務委員会	高頭祭
海外登山	10. 8	韓国晶元山岳会・中国青海省登山協会表敬訪問			片桐一夫	いずれかを訪問
高体連登山部	10. 8. 2-6	高校総体登山大会	高知		高体連登山部	
自然保護	10. 8. 4-6	第40回自然公園大会	富山県立山		自然保護委員会	
遭難対策	10. 9	全国山岳レスキュー講習会(夏山)		1-2	遭難対策委員会	
中高年	10. 9. 9-11	文部省・日山協中高年安全登山講習会	静岡県田貫湖・長者ヶ岳	1-2	中高年登山委員会	
クライミング	10. 9	日山協クライミング総会・講習会	神奈川県丹沢	1-2	クライミング委員会	
クライミング	10.10	ジャパンカップ			クライミング委員会	
指導技術	10.10.11-16	A級指導員共通科目集合講習会	東京・岸記念体育館		指導技術委員会	
総務	10.10.17-18	親睦登山			総務委員会	
自然保護	10.10.24-25	第27回自然保護研修会	笹神村五頭山麓		自然保護委員会	
国体	10.10.24-28	第53回神奈川国体	神奈川県秦野市		国体委員会	成年男女・少年男女
自然保護	10.31-11.1	日山協力自然保護委員総会	愛知県鳳来町		自然保護委員会	
総務	10.	理事会			理事長	
遭難対策	10.	山岳遭難救助講習会			遭難対策委員会	技術指導委員会と共催
遭難対策	10.	県内登山道等に関する諸調査の集録発行			遭難対策委員会	
総務	10.	北信越5県連絡協議会			理事長	
国体	10.	神奈川国体反省会	新潟		国体委員会	県体協
指導技術	10.11.15	指導員研修会	新潟市		指導技術委員会	
海外登山	10.11	海外登山研究会	長岡市風谷山		片桐一夫	
総務	11. 1.17	理事会			理事長	
総務	11. 1.17	新年会			総務委員会	
遭難対策	11. 1	新潟県遭難対策協議会	新潟市		遭難対策委員会	議長新山協会長
指導技術	11. 1.19-24	A級指導員専門科目集合講習会	高松山・磐梯山系・神奈川 高松山・磐梯山系・神奈川		指導技術委員会	
国体	11. 2	北信越5県審判員研修会	石川県		国体委員会	
遭難対策	11. 2	全国山岳レスキュー講習会(冬山)			遭難対策委員会	
総務	11. 2.14	日山協評議員会	東京		理事長	
海外登山	11. 2.20-21	日山協海外登山研究会	東京八王子		片桐一夫	
指導技術	11. 2.21-22	冬山研修会			指導技術委員会	水雪技術
総務	11. 3	理事会			理事長	
指導技術	11. 3.20-22	指導者水雪技術研修会	富士山		指導技術委員会	
指導技術		指導員の養成講座			指導技術委員会	岩登り編積雪編
会報	毎月	新山協ニュース発行	134号～145号		遠藤家之進正和	5日原稿締切 20日発行

お知らせ

●地域スポーツ指導者A級
(上級) 指導員養成講習会
(山岳) 案内

指導員養成の一貫として実施することとなり、日山協旧2種指導員で、日体協B級指導員に移した28才以上の方を対象としていますので、希望の方は指導委員長の阿部氏に申込んでください。

雪崩に注意!!

春山を迎え融雪出水期の入山の際には要注意を、今冬は降雪量が平年以上の所もあり注意をお願いするよう県教育委員会及び遭難対策協議会からも依頼がありました。

『登山計画書の提出を』

おめでとうございます

藤井協会長にあっては新潟県高体連から創立50周年として永年の協力に寄与したことで感謝状を受けました。

●クライミングウォールの新設

本設備の遅れていた本県ですが、新潟市に新設される東スポーツセンターのウォールが11月には使用が可能とのことであり、三条市の「ウエスト」には6月にオープンすること、また北信越国体会場となる糸魚川市にも6月には使用可能となる予定とのことです。

技術を修得し、安全な岩登りを楽しめ、他県に劣らぬ選出。輩出に期待したい。

●平成10年度分担保金の早期納入を
協会運営を円滑に実施するためにお願いいたします。

銀行口座
第四銀行長岡市役所前支店
普通預金 一一七九四九二
名義 新潟県山岳協会
郵便振替 新潟県山岳協会
口座番号 〇〇六五〇一
八一一二〇四〇

●替助会の入会と協力を
県山協行事等を側面から協力することで募集を行ってまいりますのでご協力を!!

『行事案内』

●指導員検定会
指導員制度の変更等で検定会を中断していましたが、指導員の育成を主眼に再開しますので多数の受検をお願いします。

岩登り技術
●期日 6月20日(土)
●会場 杉滝岩

今回は岩登り登山技術講習会の前日に開催を予定していますが、申込及詳細については6月上旬に各山岳会宛に発送予定。

●クライミングコンペ

安全なクライミングの普及とスポーツクライマーの育成、またはフリークライミングの育成、またフリークライミングの底辺拡大を目指し大会を開催しますので多くの参加を!!

●開催日 5月24日(日)
●会場 糸魚川総合体育館
国体仮設ウォール
●参加費 2,000円
●申込 稲田委員長まで



平成10年度5月専門委員会行事予定

日時	行事名	会場	担当
10. 5. 5~	北信越国体合宿	糸魚川市	国体
10. 5. 9	第53回神奈川国体リハーサル	神奈川県茅野市	国体
10. 5. 16~17	第26回自然保護研修会	栃尾 道院の池	自然保護
10. 5. 24	クライミングコンペ	糸魚川	クライミング
10. 5. 16~17	北信越5県国体会議	糸魚川市	国体

日山協・文部省登山研修所等5月行事予定

日時	行事名	会場	担当
10. 5. 9	第53回神奈川国体リハーサル	神奈川県茅野市	国体
10. 5. 23~24	スポーツクライミング全国研修会	神奈川県茅野市	クライミング
10. 5. 24	日山協総会	東京	総務 藤井会長
10. 5. 13~19	大学山岳部リーダー研修会(春山)	剣岳	登山研修所
10. 5. 28~6.1	雪上技術講習会(春山)	剣岳	登山研修所

登山用品専門店

— 信頼できるパートナー —
大新スポーツ
新潟市東堀6 ☎(025)222-3736

登山・アウトドアの専門店

ICI 石井スポーツ
新潟駅前店
新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025)243-6330(代)